

「大木町健康福祉センターアクアスの在り方」に関するアンケート調査結果

1 調査の目的

少子高齢化や今後進行することが予測される人口減少などにより、社会構造や住民ニーズが変化していることに加え、今後の町の財政状況も不透明な中で、公共施設の維持管理や更新などについて、施設の在り方についての検討が必要となっています。

今回、設立後 25 年が経過し、施設の老朽化が進んでいる町健康福祉センターアクアスの今後の在り方に関する検討委員会を立ち上げることとしました。施設に対する町民の意識や利用状況を明らかにし、今後の方向性を検討するための参考とするために、本調査を実施しました。

2 調査方法

(1) 対象者 町民及び施設利用者

(2) 調査機関 令和 5 年 7 月 14 日～8 月 31 日

(3) 調査方法 ①インターネット上のフォームへの入力による回収
②役場健康福祉課窓口・健康福祉センター(アクアス・健康福祉棟)での回収
③町が実施している高齢者事業、地区公民館事業等での回収

(4) 周知方法 ①7 月中旬にチラシの全戸回覧を実施
②8 月広報に記事掲載
③庁舎内・健康福祉センターにポスター掲示

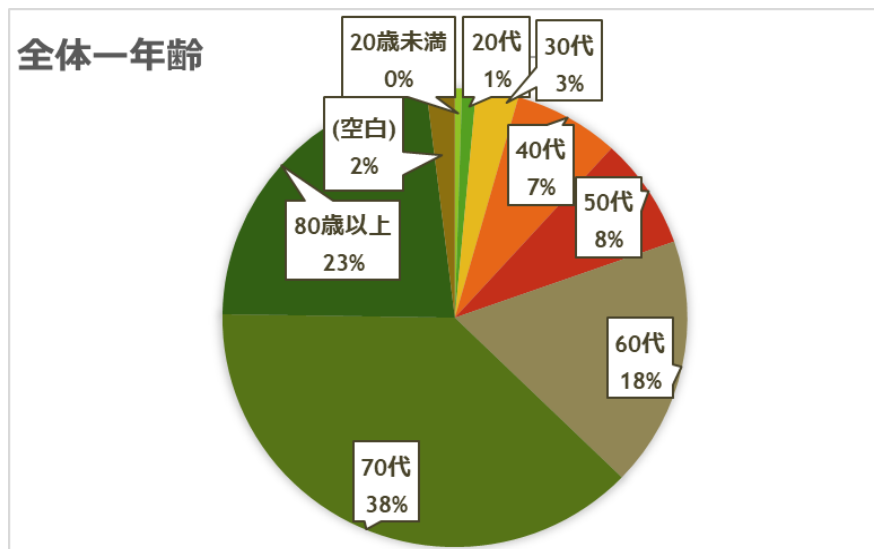
(5) 回収数 ①インターネット 91 件 ②紙 317 件 合計 408 件

(6) 留意事項 本調査を実施するにあたり、町における少子高齢化のデータや今後の人口予測、財政状況、及び、健康福祉センターの施設の現状や経営状況等のデータの提示は行っておりません。施設利用者や、町民の率直な意見として聴取しています。

3 回答者の属性

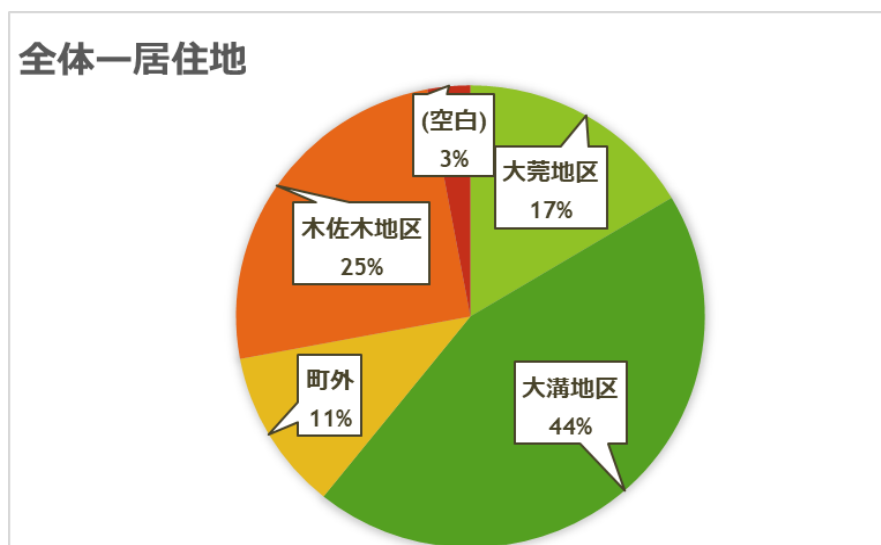
(1) 年代

60代が18%、70代が38%、80歳以上が23%と、70代が最も高い割合を占めています。50代以下は合計すると19%でした。



(2) 居住地

大溝地区 44%、木佐木地区 25%、大莞地区 17%、町外は 11%でした。

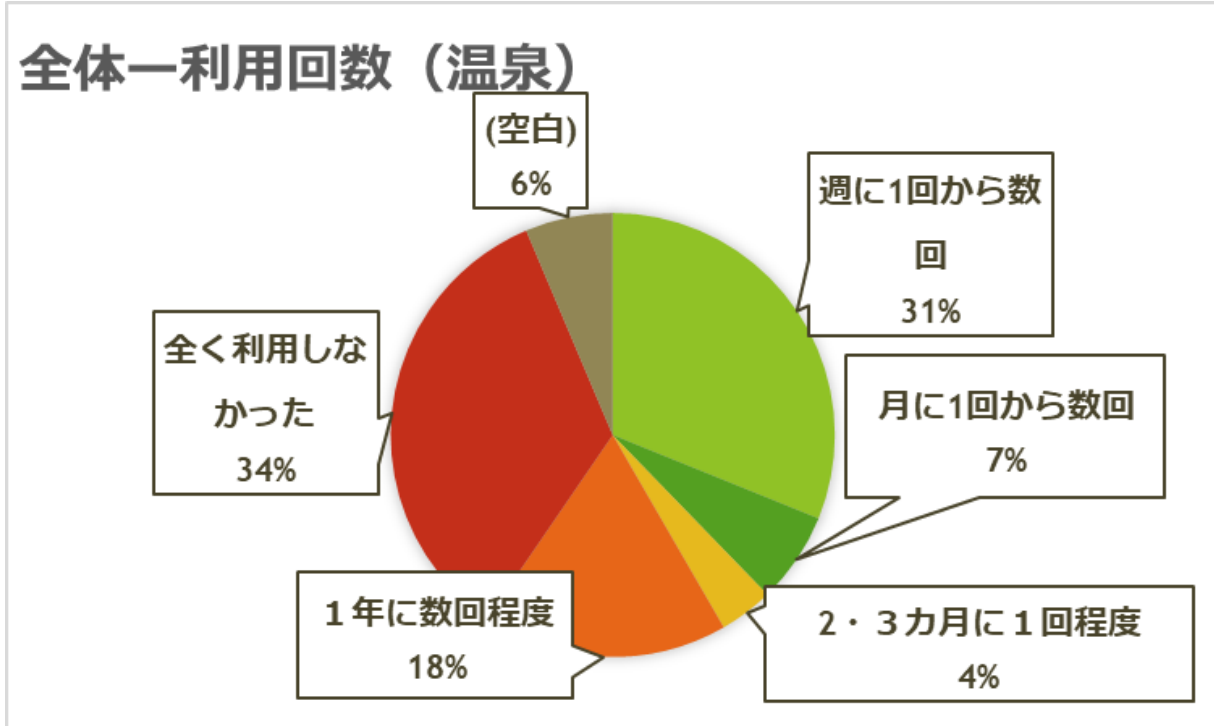


4 調査結果

問3 ア. 過去1年間の施設の利用回数について

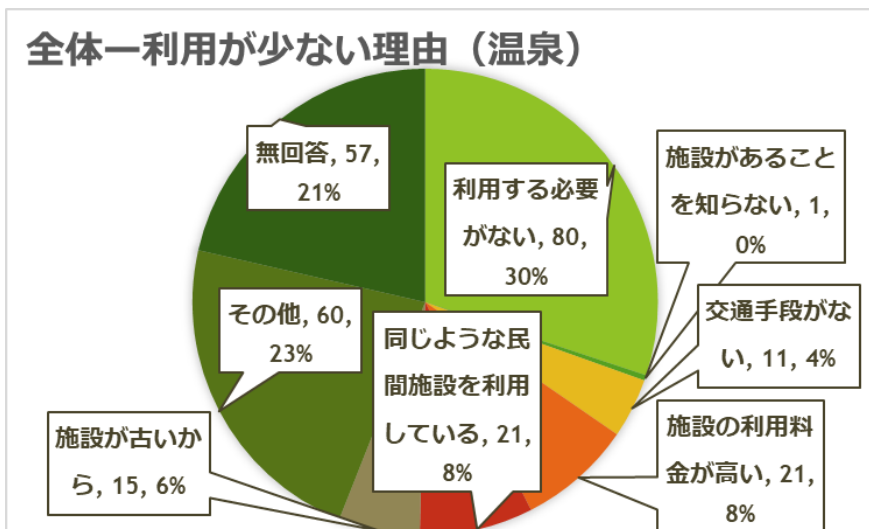
(1) 温泉

「全く利用しなかった」が34%、「週に1回から数回」が31%、「月に1回から数回」が7%、「2・3か月に1回程度」が4%、「1年に数回程度」が18%でした。



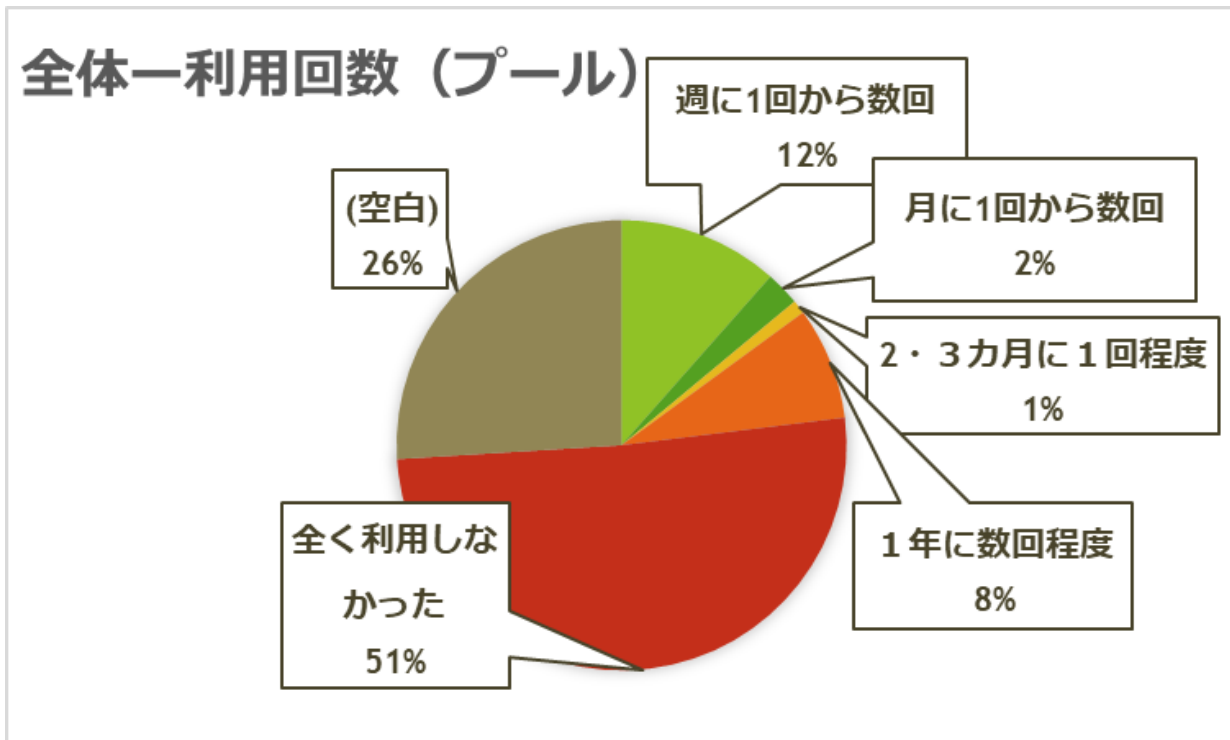
問3 イ. 「1年に数回程度」または「全く利用しなかった」理由について

利用が少ない理由として、「利用する必要がない」が80人(30%)、「施設の利用料金が低い」が21人(8%)、「同じような民間施設を利用している」が21人(8%)、「施設が古いから」15人(6%)、「交通手段がない」が11人(4%)でした。

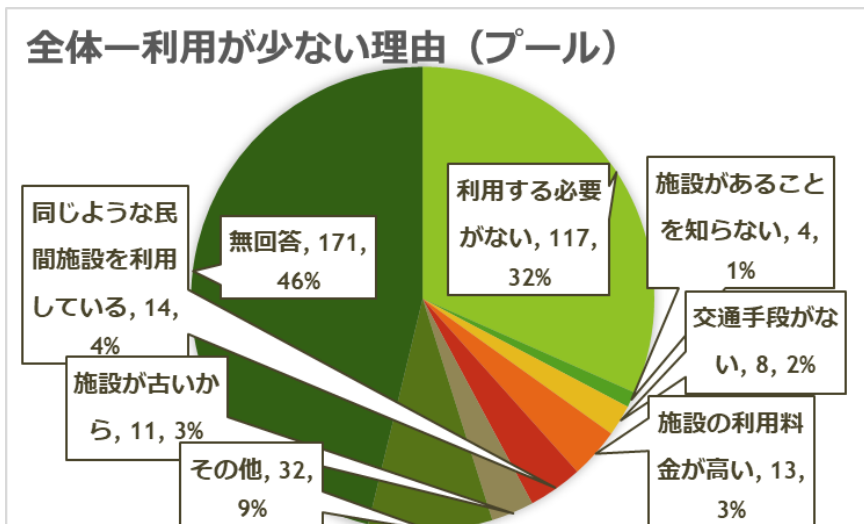


(2) プール

「全く利用しなかった」が51%、「週に1回から数回」が12%、「1年に数回程度」が8%、「月に1回から数回」が2%、「2・3か月に1回程度」が1%でした。

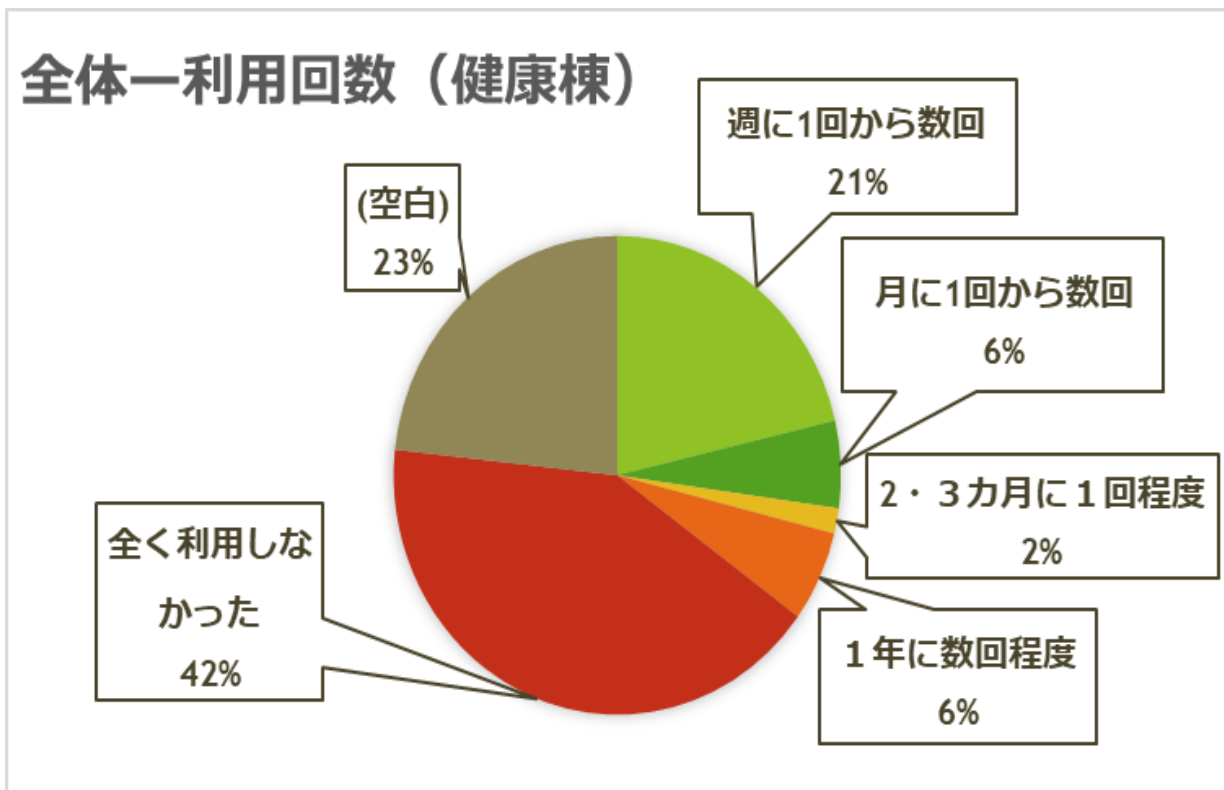


利用が少ない理由として、「利用する必要がない」が117人(32%)、「同じような民間施設を利用している」が14人(4%)、「施設の利用料金が低い」が13人(3%)、「施設が古いから」が11人(3%)でした。

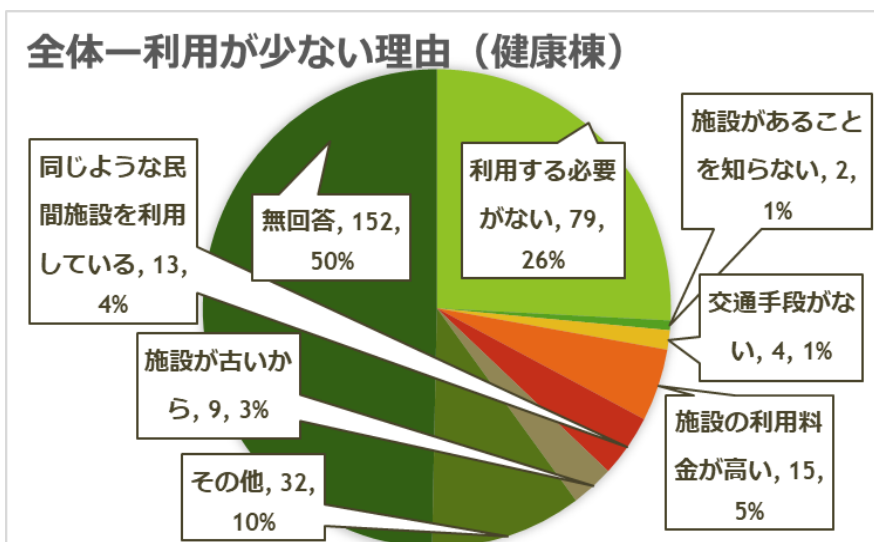


(3) 健康福祉棟

「全く利用しなかった」が42%、「週に1回から数回」が21%、「月に1回から数回」が6%、「1年に数回程度」が6%、「2・3か月に1回程度」が2%でした。



利用が少ない理由として、「利用する必要がない」が79人(26%)、「施設の利用料金が低い」が15人(5%)、「同じような民間施設を利用している」が13人(4%)、「施設が古いから」が9人(3%)でした。

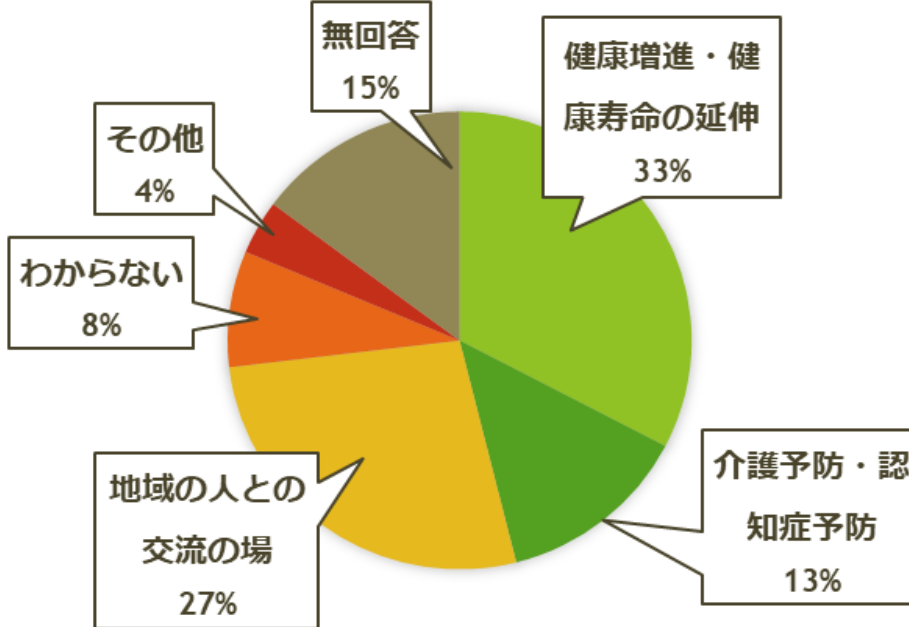


問4 ア 施設はどのような役割を果たしていると思うか

(1) 温泉

施設の役割として、「健康増進・健康寿命の延伸」が33%、「地域の人との交流」が27%、「介護予防・認知症予防」が13%、「わからない」が8%でした。

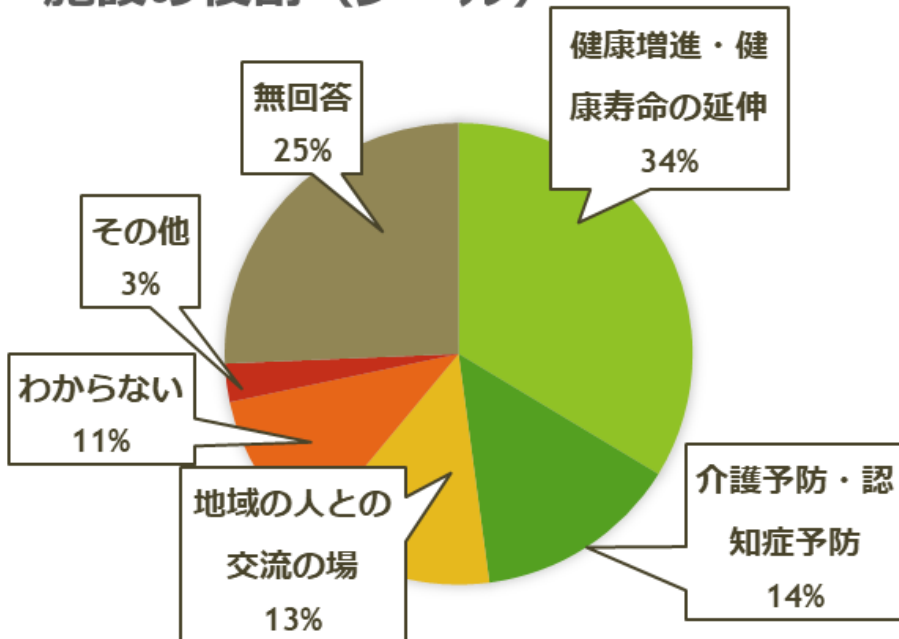
全体一施設の役割（温泉）



(2) プール

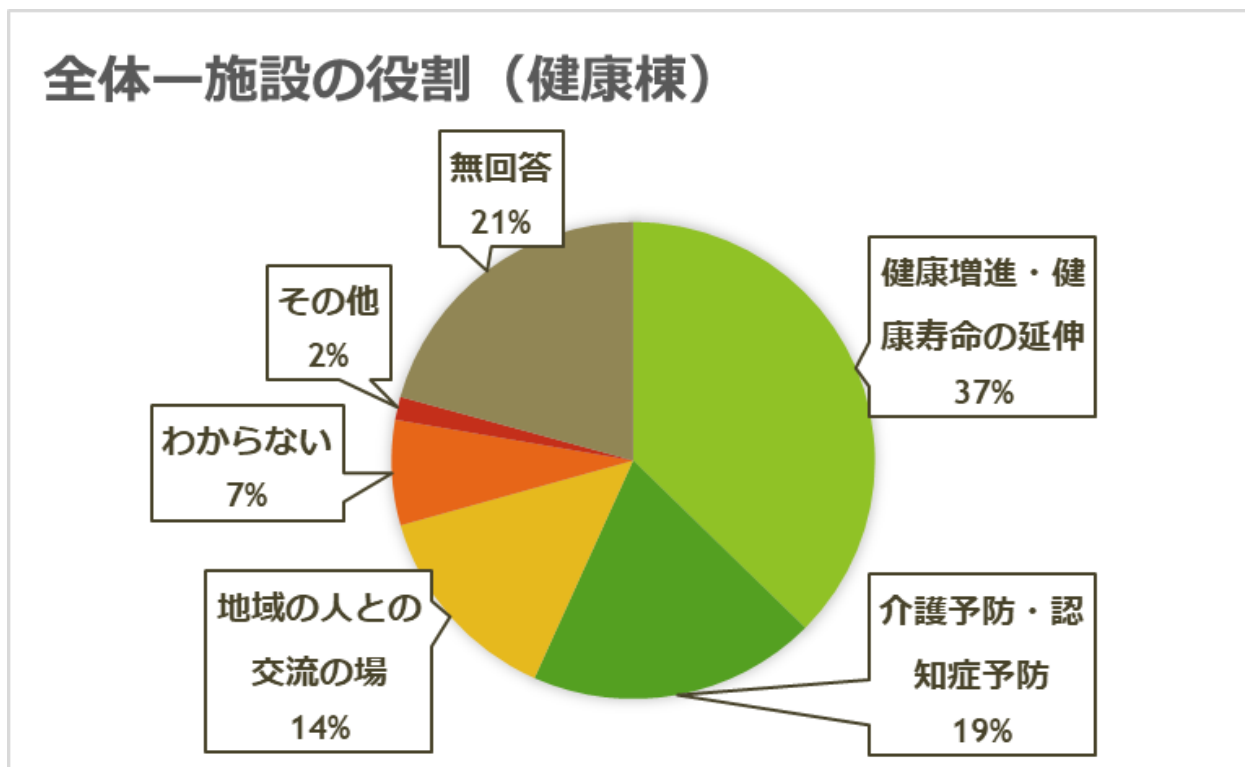
施設の役割として、「健康増進・健康寿命の延伸」が34%、「介護予防・認知症予防」が14%、「地域の人との交流の場」が13%、「わからない」が11%でした。

全体一施設の役割（プール）



(3) 健康棟

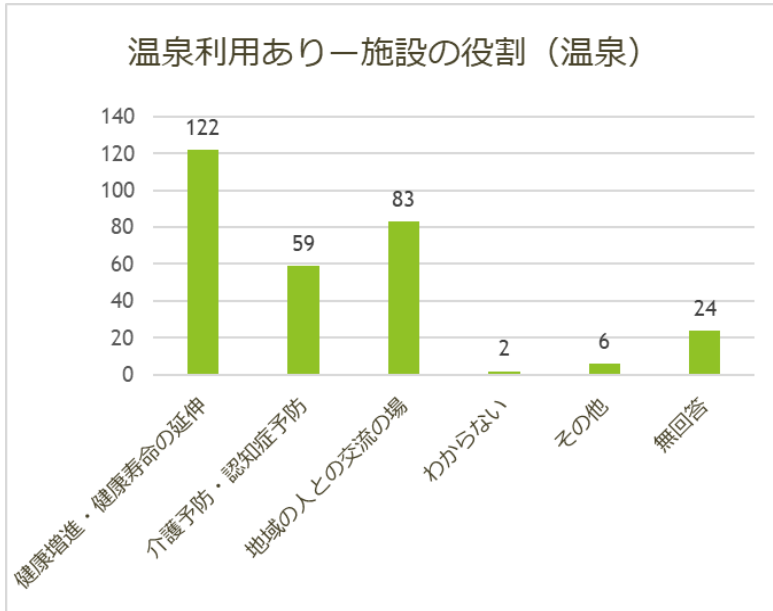
施設の役割として、「健康増進・健康寿命の延伸」が 37%、「介護予防・認知症予防」が 19%、「地域の人との交流の場」が 14%、「わからない」が7%でした。



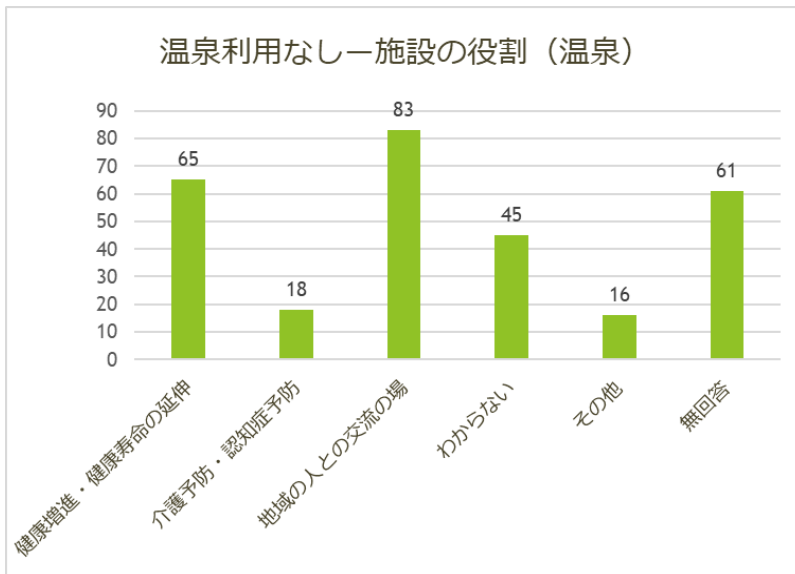
問4 ア 施設はどのような役割を果たしていると思うか

(1)温泉

「温泉利用あり」170 人のうち 122 人(72%)が「健康増進・健康寿命の延伸」、83 人(49%)が「地域の人との交流の場」、59 人(35%)が「介護予防・認知症予防」と回答しました。

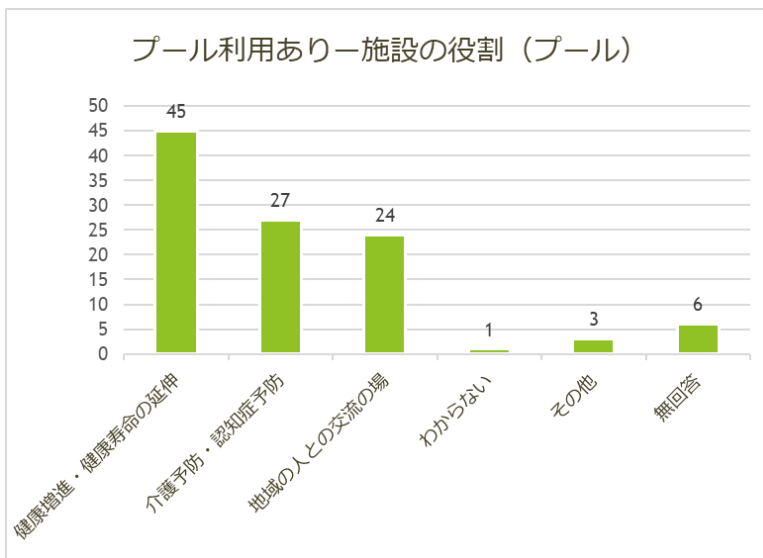


「温泉利用なし(無回答含む)」238 人のうち、83 人(35%)が「地域の人との交流の場」、65 人(27%)が「健康増進・健康寿命の延伸」、45 人(19%)が「わからない」、18 人(8%)が「介護予防・認知症予防」と回答しました。

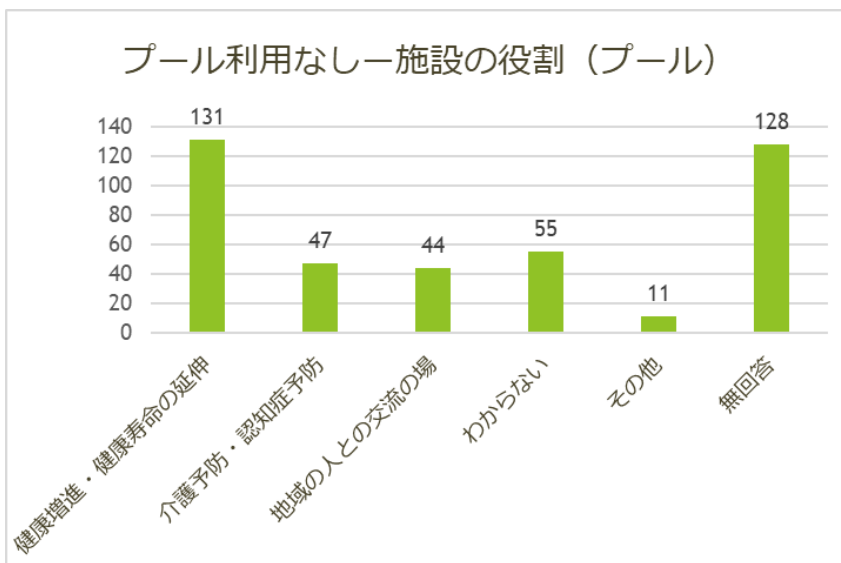


(2) プール

「プール利用あり」61 人のうち、45 人(74%)が、「健康増進・健康寿命の延伸」、27 人(44%)が「介護予防・認知症予防」、24 人(40%)が「地域の人との交流の場」と回答しました。

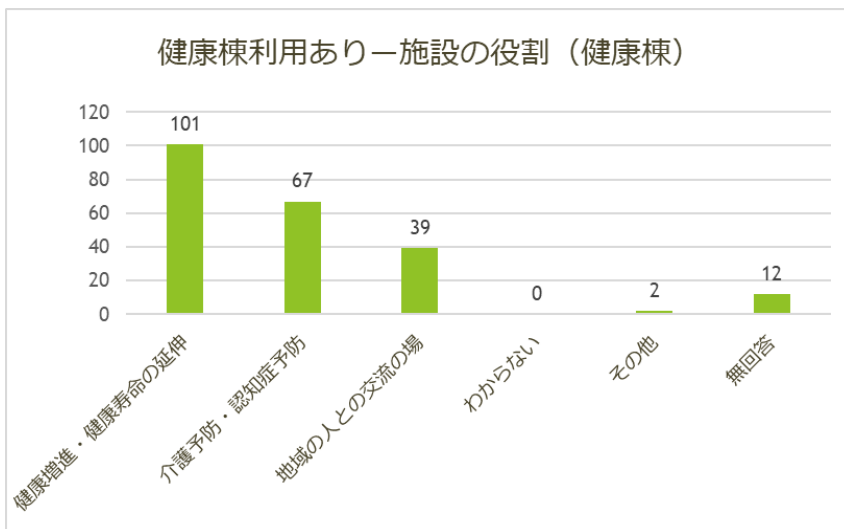


「プール利用なし(無回答含む)」347 人のうち、131 人(38%)が「健康増進・健康寿命の延伸」、55 人(16%)が「わからない」、47 人(14%)が「介護予防・認知症予防」、44 人(13%)が「地域の人との交流の場」と回答しました。

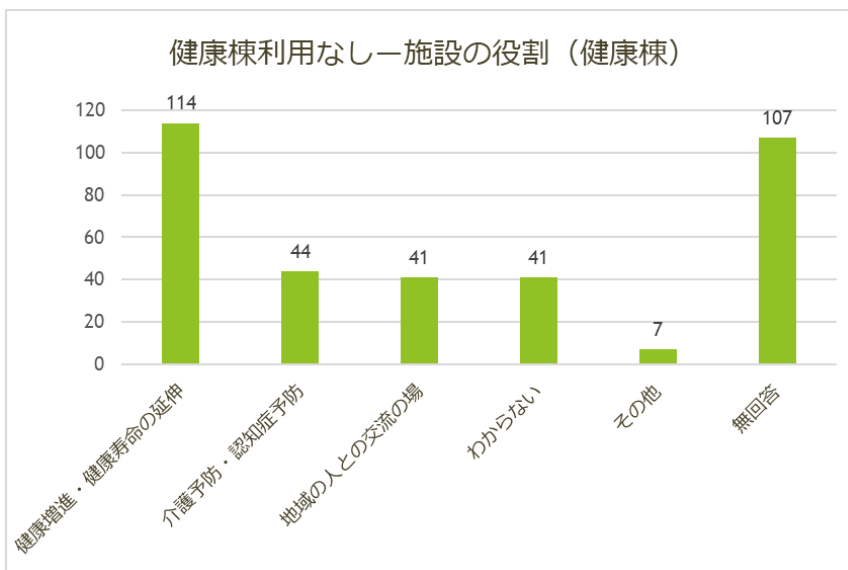


(3)健康棟

「健康棟利用あり」と答えた 118 人のうち、101 人(86%)が、「健康増進・健康寿命の延伸」、67 人(57%)が「介護予防・認知症予防」、39 人(33%)が「地域の人との交流の場」と回答しました。



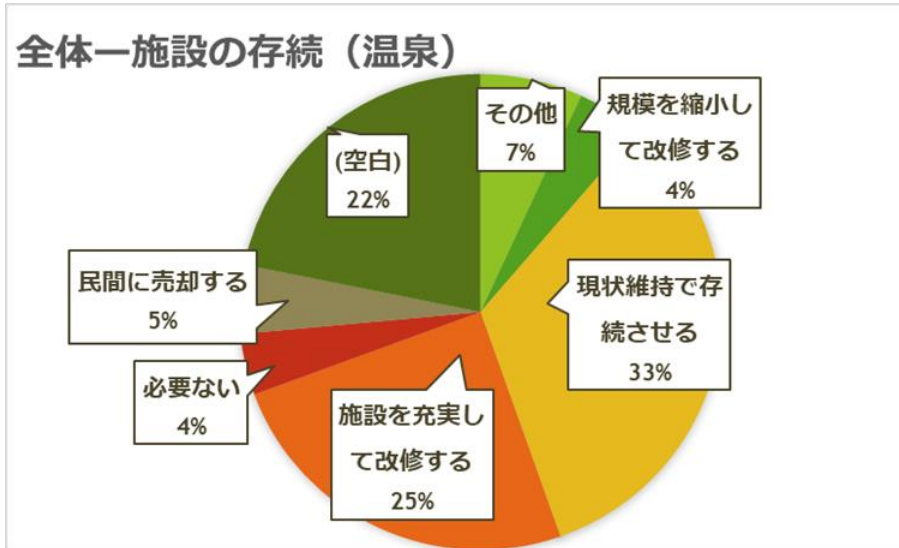
「健康棟利用なし(無回答含む)」と答えた 290 人のうち、114 人(39%)が、「健康増進・健康寿命の延伸」、44 人(16%)が「介護予防・認知症予防」、41 人(14%)が「地域の人との交流の場」と回答しました。



問4 イ 施設の今後の在り方についてどう思うか

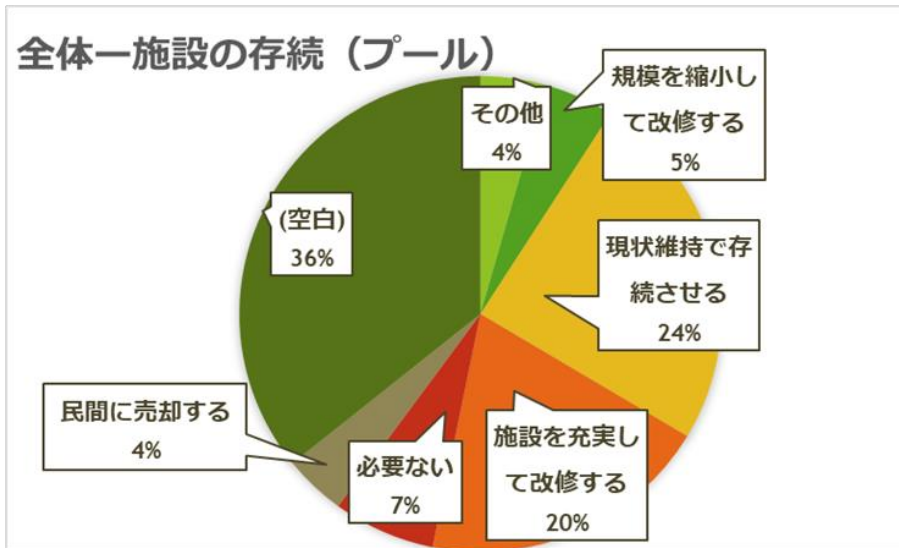
(1) 温泉

施設の存続について、「現状維持で存続させる」が33%、「施設を充実して改修する」が25%、「民間に売却する」が5%、「規模を縮小して改修する」が4%、「必要ない」が4%でした。



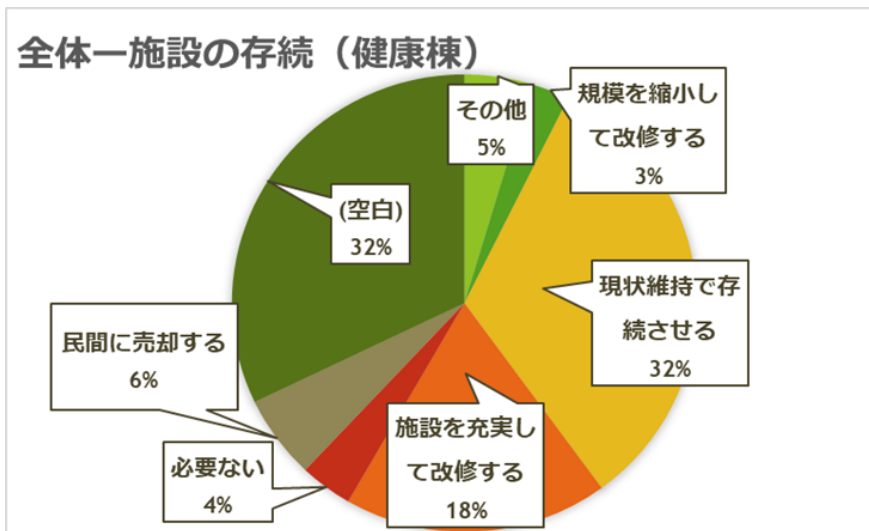
(2) プール

施設の存続について、「現状維持で存続させる」が24%、「施設を充実して改修する」が20%、「必要ない」が7%、「規模を縮小して改修する」が5%、「民間に売却する」が4%でした。



(3) 健康棟

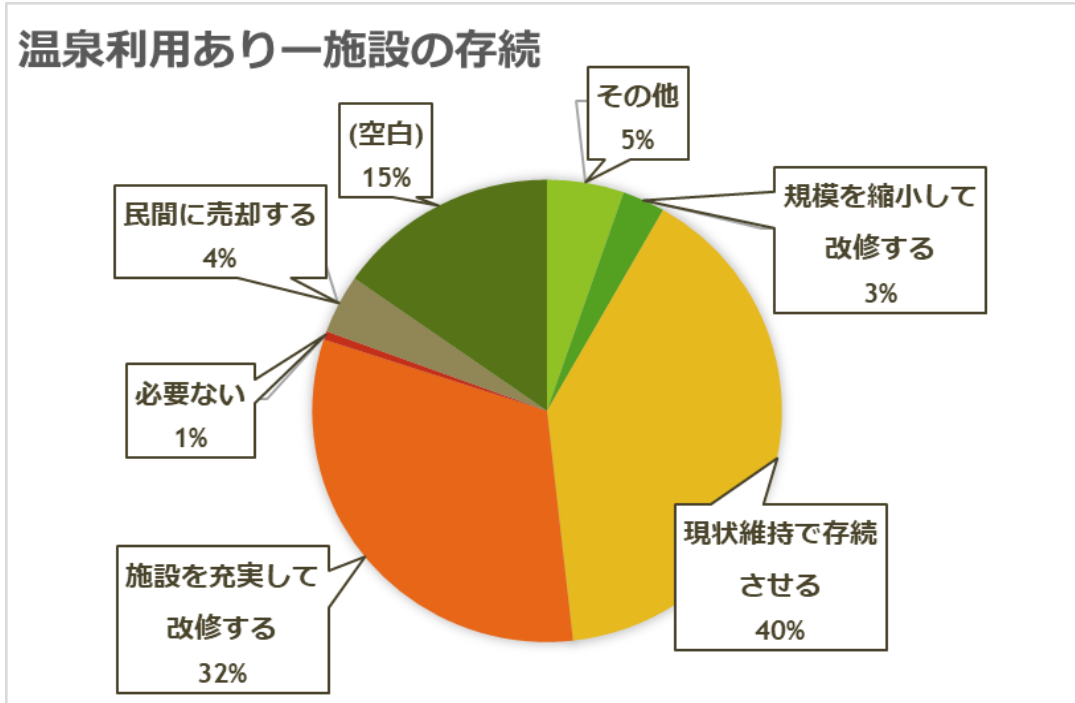
施設の存続について、「現状維持で存続させる」が 32%、「施設を充実して改修する」が 18%、「民間に売却する」が6%「必要ない」が4%、「規模を縮小して改修する」が3%でした。



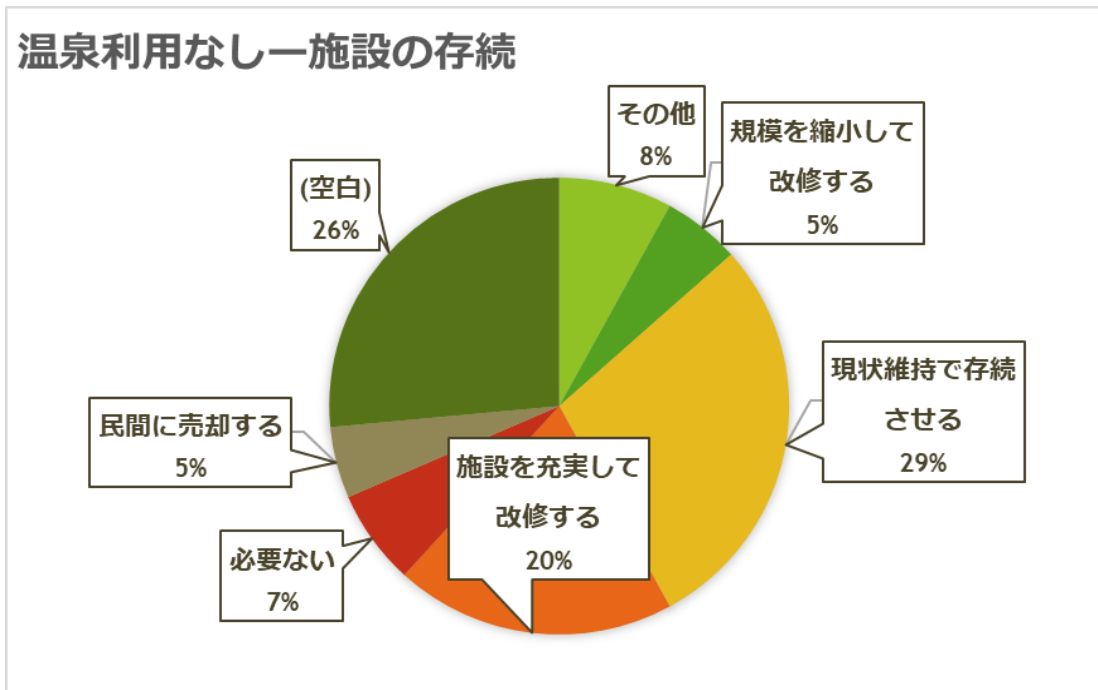
問4 イ 施設の今後の在り方についてどう思うか

(1)温泉

「温泉利用あり」と答えた 170 人のうち、「現状維持で存続させる」が 40%、「施設を充実して改修する」が 32%、「民間に売却する」が4%、「規模を縮小して改修する」が3%、「必要ない」が1%でした。

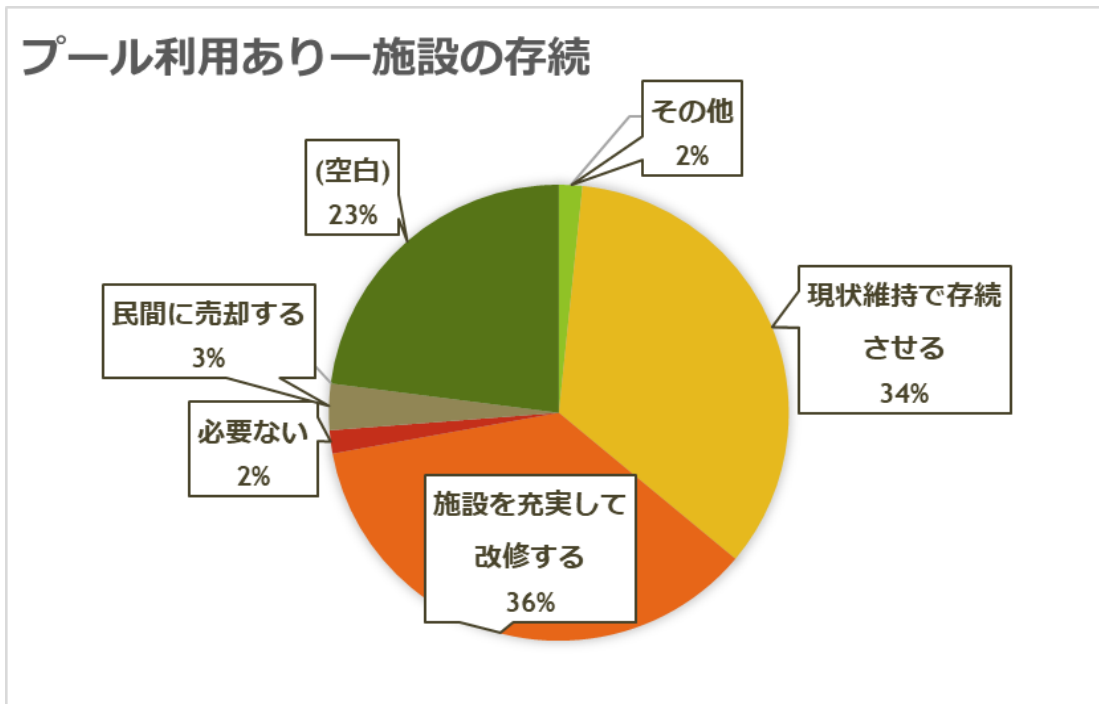


「温泉利用なし(無回答含む)」と答えた 238 人のうち、「現状維持で存続させる」が 29%、「施設を充実して改修する」が 20%、「必要ない」が7%、「規模を縮小して改修する」が5%、「民間に売却する」が5%でした。

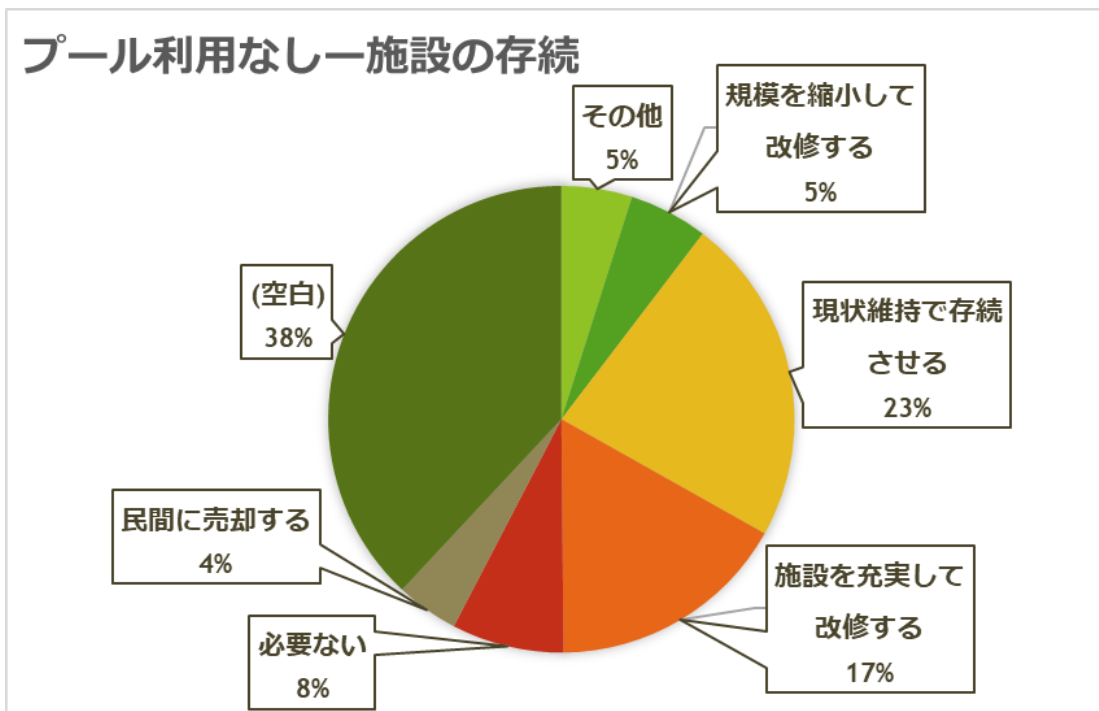


(2) プール

「プール利用あり」と答えた 61 人のうち、「施設を充実して改修する」が 36%、「現状維持で存続させる」が 34%、「民間に売却する」が3%、「必要ない」が2%でした。

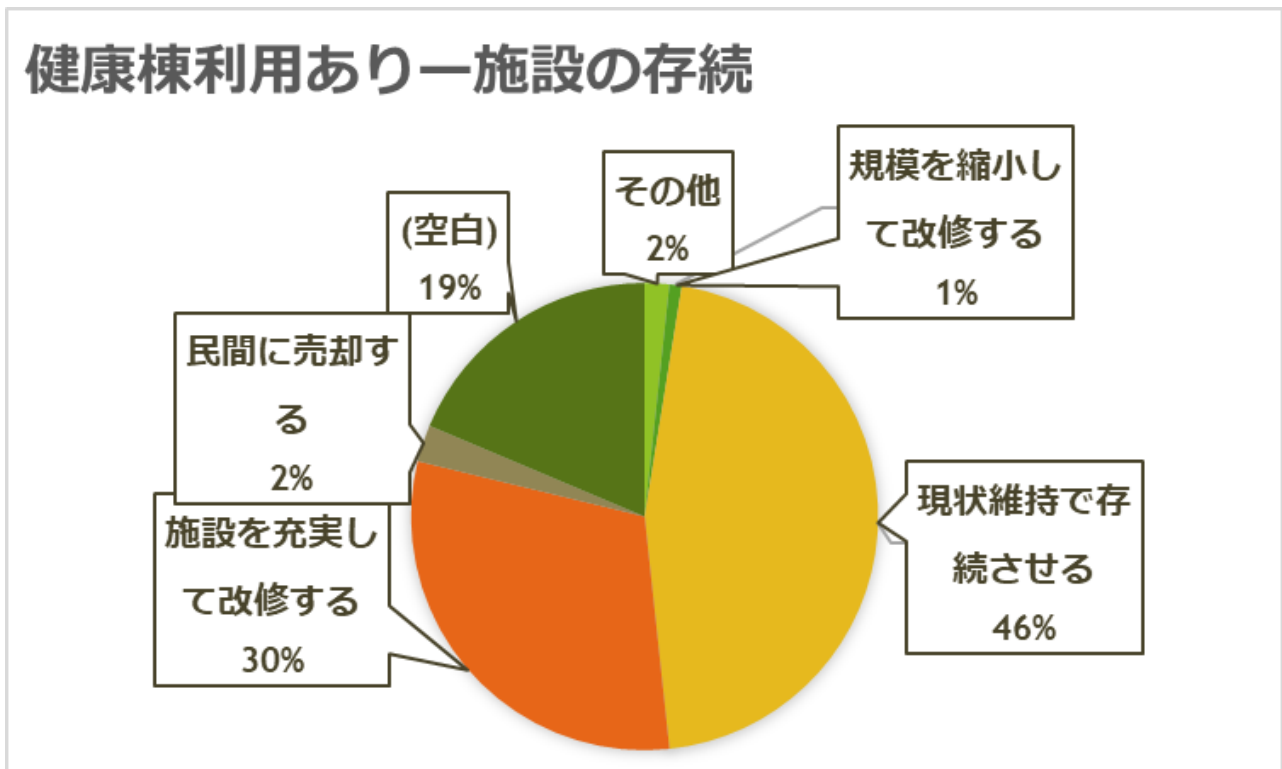


「プール利用なし(無回答含む)」と答えた 347 人のうち、「現状維持で存続させる」が 23%、「施設を充実して改修する」が 17%、「必要ない」が8%、「規模を縮小して改修する」が5%、「民間に売却する」が4%でした。

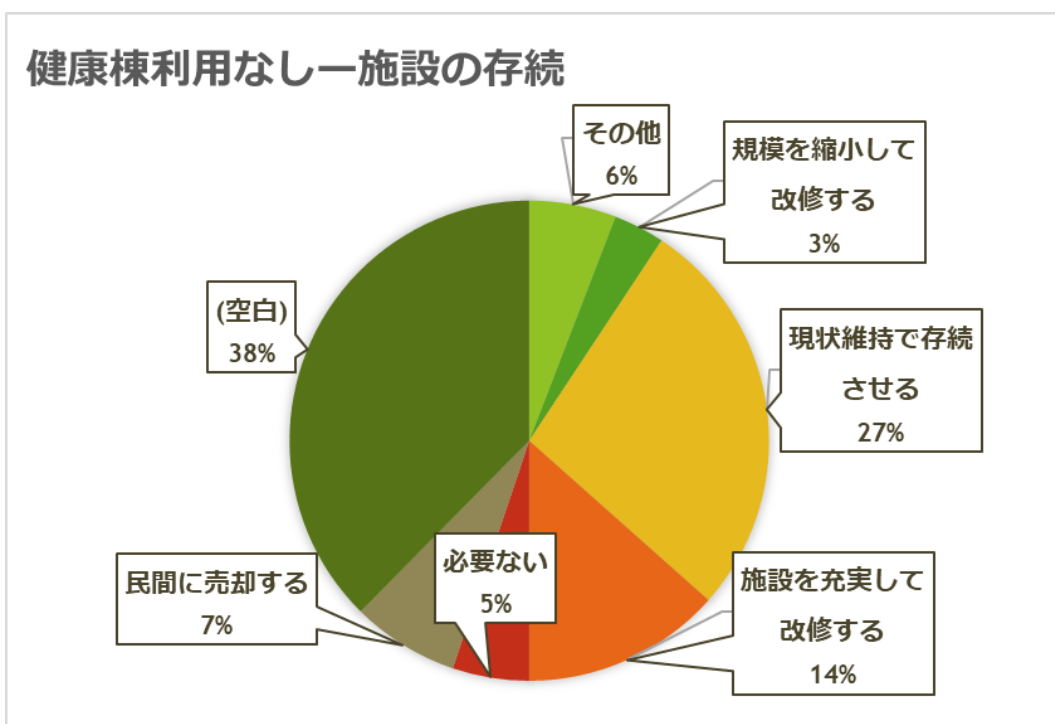


(3)健康棟

「健康棟利用あり」と答えた 118 人のうち、「現状維持で存続させる」が 46%、「施設を充実して改修する」が 30%、「民間に売却する」が2%「規模を縮小して改修する」が1%でした。



「健康棟利用なし(無回答含む)」と答えた 290 人のうち、「現状維持で存続させる」が 27%、「施設を充実して改修する」が 14%、「民間に売却する」が7%、「必要ない」が5%「規模を縮小して改修する」が3%でした。



問5 大木町健康福祉センターの在り方について、自由意見

自由意見は大きく分けると7つに分類できました。

- ① 施設の維持管理が行き届いていない
- ② 施設の運営面に関する意見(営業時間等)
- ③ 2階食堂の再開を要望
- ④ 温泉施設、健康関連事業の充実を要望
- ⑤ アクアス・健康福祉棟ともに、交流の場となっている
- ⑥ 設問が難しく、答えにくい
- ⑦ 客観的な判断材料がないので、答えにくい

町民アンケート調査票

この用紙に直接ご記入ください。（あてはまる番号に○をつけてください。）

問1 あなたの年齢をお答えください。一つに○をつけてください。

- 1:10代 2:20代 3:30代 4:40代
 5:50代 6:60代 7:70代以上 8:80代以上

問2 あなたがお住まいの地域をお答えください。一つに○をつけてください。

- 1:大溝地区 2:木佐木地区 3:大莞地区 4:町外

【町健康福祉センターアクアスの利用頻度について】

問3 【ア. 利用回数について】

あなたは過去1年間に施設をどの程度利用しましたか。利用回数が近いもの一つに○をつけてください。

【イ. 利用が少ない理由について】

「1年に数回程度」または「全く利用しなかった」とお答えになった方は、どういう理由で利用が少なかったのですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

利用回数・理由 施設の分類	ア. 利用回数					イ. 利用が少ない理由						
	週に1回から数回	月に1回から数回	2・3ヶ月に1回程度	1年に数回程度	全く利用しなかった	利用する必要がない	施設があることを知らない	交通手段がない	施設の利用料金が高い	同じような民間施設を利用している	施設が古いから	その他（自由記載欄に記入ください）
アクアス 温泉	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7
アクアス プール	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7
アクアス 食堂	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7
アクアス 売店	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7
アクアス 2階休憩室	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7
健康棟(ジム・教室等)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7

その他の場合の内容

【町健康福祉センターアクアスの役割と必要性について】

問4 各施設についてあなたの考えに近いものを選んでください。
【ア. 施設の役割について】
 各施設は、どのような役割を果たしていると思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。
【イ. 施設の存続について】
 各施設の今後の在り方についてどう思いますか。○をつけてください。

役割・存続 施設の分類	ア. 施設の役割						イ. 施設の存続					
	健康増進・健康寿命の延伸	介護予防・認知症予防	地域住民の交流の場	地域住民の憩いの場	わからない	その他（自由記載欄に記入ください）	現状維持で存続させる	施設を充実して改修する	規模を縮小して改修する	民間に売却する	必要ない	その他（自由記載欄に記入ください）
アクアス 温泉	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
アクアス プール	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
アクアス 食堂	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
アクアス 売店	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
アクアス 2階休憩室	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
健康棟(ジム・教室等)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

その他の場合の内容

【自由回答】

問5 大木町健康福祉センターの在り方について、御意見をお聞かせください。

質問は以上です。御協力いただき、ありがとうございました。